

2016年度(平成28年度)鳥羽・志摩中学校 春季競技別体育大会(サッカーの部)要項

1. 日時 及び 会場

- ・2016年6月12日(日) (予備日なし) 相撲大会又は、天候等で決行できない場合は中止
- ・磯部中学校グラウンド

2. 参加校 及び 試合球

- ・参加校 6校(鳥羽東・磯部・文岡・安乗・大王・志摩)
- ・公認5号球(各校で用意)

3. 試合運営

- ・全体: 松井暁彦(大王)・大東健吾(鳥羽東) → 司会
- ・会場: 大形悠貴(磯部)・試合責任者/記録/弁当: 大形悠貴 堤茂博(磯部)・審判長: 松井暁彦(大王)
- ・競技: 野中純(鳥羽東) 竹村速視 須場幸和(文岡) 岡博信 倉田昌彦(安乗) 伊相友晴(志摩)

4. ルール 及び 注意事項

- ・大会規則は日本サッカー協会競技規則 2015/2016 に準ずる。
- ・当日の気温等を考え、ウォーターブレイク(飲水時間)を採用する場合がある。その場合は手渡しをOKとする。(水筒可) 中身は水・お茶・スポーツドリンクとする。ウォーターブレイク中はコーチングをしない。(声かけは可)
- ・レガースは着用。装飾品は認めない。ユニホームの身だしなみに注意すること。爪は切っておくこと。長い髪の毛はゴムで結びまとめること。
- ・大会登録人数は18名とし、選手の自由交代制は採用しない。交代人数は7名までとする。
(大会中は初日に提出した登録用紙に記載した選手のみで参加する、選手交代は交代カードを提出して行う)
- ・メンバー表は大会当日の担当者会議の時に提出する。(毎試合時にも提出すること)
- ・警告(累積)2回、およびレッドカードによる退場者は次の試合の出場を停止する。その後の試合については本部で別途協議し、監督に伝えるものとする。
- ・給水ボトル(ソフトボトルに限る)の設置はタッチライン後方で副審の走路の妨げにならない位置に置く。またはゴールマウスの外側とする。
- ・PK戦の前に、ピッチ内で給水を取ることができる。なおピッチ内に入れるのは監督かコーチ1名とビブス着用の補助の選手2名までとする。時間は1分以内とする。PK戦の指示を行っても良い。
- ・中体連で認められた外部コーチのベンチ入りを認める。(2名までとする)ベンチ内は監督1名、引率1名、コーチ2名までとする。(最大4名まで)ただし、選手に指示するのは一人とし立って行うこと。校長・教頭は本部席とする。
- ・保護者の応援等は南側タッチライン後方と西側ゴール後方で、プレーの邪魔にならない場所とする。北側のタッチライン後方と東側ゴール後方での応援等は認めない。なお、プレー等に影響がある場合、試合責任者が移動を指示する。ローピングをして保護者席を作る。
- ・アップは東側ゴール後方の旧テニスコート内でおこなう。他の場所でボールを使用した練習はしないこと。また、試合をしている選手と練習着の色を変えること。
- ・天候(雷・濃霧・等)状況又は、グラウンド状況で大会運営に支障が出る場合は、関係者で判断し決定する。

5. 選手のレンタルについて

- ・中体連のサッカー専門部、及び理事会で理解され、了承をえること。
- ・レンタルの合同チームの人数はその上限を11名とする。
- ・選手レンタルの当該チームは上記の条件を満たし、かつ、選手・保護者・学校等の事情を十分考慮し、トラブルのないようにすること。

6. 表彰・優秀選手について

- ・表彰・優勝旗授与は行わない。
- ・優秀選手は選出しない。

